リアルタイム現地情報

令和５年度鉾田地域における春メロン初出荷の状況について

今年度もいよいよ鉾田市のメロンシーズンが始まりました。ＪＡ茨城旭村では４月５日、ＪＡほこたでは４月１０日に初出荷となりました。初出荷の品種は、ＪＡ茨城旭村では緑肉の「オトメ」、ＪＡほこたでは赤肉の「なだろうレッド」でした。今年度の作付面積は、２JA 合計 227ha で前年並みの栽培面積を維持し、今後、ＪＡ茨城旭村では「アンデス」や「クインシー」、ＪＡほこたでは「イバラキング」や「アンデス」が出荷され、７月まで出荷が続く予定です。今年は、１月下旬に低温に遭いましたが、それ以外は気温が高め推移しています。そのため、生育はやや早めに進んでいる傾向です。

4 月 11 日から順次、各 JA 部会の圃場巡回を実施しています。巡回では、生育状況に応じた管理や品種特性に基づく管理の注意点について確認しました。

また、普及セでは今年度は特に、高品質メロン創出による収益向上を目的として、「イバラキング」については、贈答需要に向けたアンテナの付加や小型暖房機や循環扇を活用した環境改善によるネット品質向上技術の検討等を支援していきます。また、高温期に適した赤肉メロン品種の模索として、試作品種栽培等についても支援していきます。

鉾田地域農業改良普及センター（成長産業）